

一般貸切旅客自動車運送事業法令試験問題

【注意事項】

1. 試験時間は、40分です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないでください。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないでください。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格になります。
6. 解答が終わり途中退室を希望される方は、挙手にて係員にお知らせください。
係員が試験問題等を回収した後、他の受験者の迷惑とならないよう静かに退出ください。

※携帯電話等の電源は他の受験者の迷惑となりますので、必ず電源をお切りください。

近畿運輸局

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令知識について

以下の各設問の()内に、関係法令を踏まえ、最も適切な語句を〔 〕から選択し、別紙の解答用紙に記入してください。

-
1. 一般旅客自動車運送事業者は、発地及び着地()その営業区域外に存する旅客の運送(路線を定めて行うものを除く)をしてはならない。

[A. のいずれもが B. のどちらかが C. に関係なく]

-
2. 一般旅客自動車運送事業者は、輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の()に努めなければならない。

[A. 向上 B. 維持 C. 確保]

-
3. 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年七月一日から六月三十日までの期間に係る変更について、毎年()までに届け出るものとする。

[A. 三月三十一日 B. 五月三十一日 C. 七月三十一日]

-
4. 旅客自動車運送事業者は、天災その他の理由により輸送の安全の確保に支障が生ずるおそれがあるときは、事業用自動車の()に対する必要な指示その他輸送の安全のための措置を講じなければならない。

[A. 乗務員等 B. 旅客 C. 車両]

-
5. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者等ごとに、一定の様式の()を作成し、これを当該運転者等の属する営業所に備えて置かなければならない。

[A. 履歴書 B. 乗務員等台帳 C. 乗務員証及び保安員証]

-
6. 一般貸切旅客自動車運送事業の運転者の拘束時間は、4週間を平均し1週間当たり65時間を超えないものとする。ただし、貸切バスを運行する営業所において運転の業務に従事する者、貸切バスに乗務する者、乗合バスに乗務する者(一時的需要に応じて運行されるもの)及び高速バスに乗務する者については、労使協定があるときは、52週のうち()までは、52週の総拘束時間が3,400時間を超えない範囲内において、4週平均1週拘束時間を68時間まで延長することができる。

[A. 12週 B. 16週 C. 24週]

7. 「運輸事業における安全管理の進め方に関するガイドライン」において、安全重点施策として「事業者は、安全方針に沿い、かつ、自らの安全に関する具体的な課題解決に向け、組織全体、各部門又は支社等において、輸送の安全の確保に関する()を設定し、()を達成するため、輸送の安全を確保するために必要な取組計画を作成する。」こととしている。

[A. 計画 B. 取組 C. 目標]

8. 旅客自動車運送事業者の()は、事業用自動車の運転者等に対し、旅客自動車運送事業運輸規則第24条に規定する点呼を行い、報告を求め、確認を行い、指示を与え、記録し、及びその記録を保存しなければならない。

[A. 代表者 B. 運行管理者 C. 従業員]

9. 旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を常時()しておかなければならない。

[A. 指導 B. 選任 C. 募集]

10. 旅客自動車運送事業者は、過労の防止を十分考慮して、国土交通大臣が告示で定める基準に従って、事業用自動車の運転者の()及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。

[A. 休憩時間 B. 勤務時間 C. 出勤時間]

11. 旅客自動車運送事業者は、()以内の期間を定めて使用される者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。

[A. 二月 B. 六月 C. 一年]

12. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が転任、退職その他の理由により運転者でなくなった場合には、直ちに、当該運転者に係る乗務員等台帳に運転者でなくなった年月日及び理由を記載し、これを()保存しなければならない。

[A. 一年間 B. 三年間 C. 五年間]

13. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運転者等が事業用自動車の運行の業務に従事した場合は、当該自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を運行記録計(電磁的方法により記録することができるものとして国土交通大臣が告示で定めるものに限る。ただし、自動車の構造上の理由により当該告示で定める運行記録計を備えることが困難な場合は、この限りでない。)により記録し、かつ、その記録を()保存しなければならない。

[A. 一年間 B. 二年間 C. 三年間]

14. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な()比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

[A. サービス B. 価格 C. 車両]

15. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送引受書の写しを運送の終了の日から()保存しなければならない。
[A. 一年間 B. 二年間 C. 三年間]
-

16. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、点呼を行ったときは、その状況を録音及び録画(電話その他の方法により点呼を行う場合にあつては、録音のみ)して電磁的方法により記録媒体に記録し、かつ、その記録を()保存しなければならない。
[A. 六十日間 B. 九十日間 C. 百二十日間]
-

17. 自動車の()は、自動車の点検をし、及び必要に応じ整備することにより、当該自動車を保安基準に適合するように維持しなければならない。
[A. 所有者 B. 使用者 C. 運転者]
-

18. 一般旅客自動車運送事業の許可を受けようとする者は()の懲役又は禁固の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していなければならない。
[A. 6ヶ月以上 B. 1年以上 C. 2年以上]
-

19. 旅客自動車運送事業運輸規則は、旅客自動車運送事業の適正な運営を確保することにより、輸送の安全及び()を図ることを目的とする。
[A. 事業者の利便 B. 従業員の利便 C. 旅客の利便]
-

20. 一般貸切旅客自動車運送事業の運転者の1日の休息期間は、勤務終了後、継続11時間以上与えるよう努めることを基本とし、継続()を下回ってはならない。
[A. 8時間 B. 9時間 C. 10時間]
-

21. 旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、()かつ懇切な取扱いをしなければならない。
[A. 公平 B. 親切 C. 丁寧]
-

22. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の業務を終了した運転者等に対して対面により、又は対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定める方法により点呼を行い、当該事業用自動車、道路及び()について報告を求めなければならない。
[A. 運賃収入 B. 運行の状況 C. 健康状態]
-

「旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7第1項の規定に基づき、旅客自動車運送事業者が公表すべき運輸の安全に関する事項(国土交通省告示第1089号)」において()については、公表すべき事項として定められていない。

23. [A. 事務員の数 B. 輸送の安全に関する基本的な方針 C. 輸送の安全に関する目標の有無及びその達成状況]

旅客自動車運送事業者は、()の責務を定めることその他国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

24. [A. 経営の責任者 B. 事業の責任者 C. 運行の責任者]

旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、()の選任及び検査に関する道路運送車両法の規定に従うほか、その他定める事項を遵守しなければならない。

25. [A. 運行管理者 B. 整備管理者 C. 従業員]

一般貸切旅客自動車運送事業者は、()に運行指示書を作成しなければならない。

26. [A. 運転者等ごと B. 車両ごと C. 運行ごと]

一般旅客自動車運送事業者は、旅客に対し、收受した運賃又は料金の()をしてはならない。

27. [A. 割引 B. 払戻し C. 割戻し]

・以下の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を別紙の解答用紙に記入してください。

28. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、事故の概要について記録するとともに、その記録を3年間保存しなければならない。

29. 一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けた者が、運賃及び料金の設定の届出をしようとする場合、当該届出書には設定を必要とする理由を記載する必要はない。

30. 道路運送法の目的には、公共の福祉を増進することが謳われている。

一般貸切旅客自動車運送事業の法令試験の解答用紙

申請者名

受験者名

採 点
点

(問題1～27は【A・B・C】のいずれかを記入してください。)

問題 1	問題 2	問題 3	問題 4	問題 5	問題 6	問題 7	問題 8	問題 9
A	A	C	A	B	C	C	B	B

問題 10	問題 11	問題 12	問題 13	問題 14	問題 15	問題 16	問題 17	問題 18
B	A	B	C	B	C	B	B	B

問題 19	問題 20	問題 21	問題 22	問題 23	問題 24	問題 25	問題 26	問題 27
C	B	A	B	A	A	B	C	C

(問題28～30は【O・×】のいずれかを記入してください。)

問題 28	問題 29	問題 30
○	○	○